

子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)



平成25年度補正予算額 1,000百万円

子どもの健康に環境化学物質が与える影響が解明されておらず、子育てへの不安が広がっている

10万組の親子の参加者の生体試料を採取
子どもが13歳になるまで健康状態を追跡調査

<化学物質の分析>

- 重金属
- コチニン
- POPs

等



遺伝要因、生活習慣要因、
社会要因等と併せて統計分析

- 胎児・新生児の発育異常
- 先天奇形の発生
- 小児の発達障害・精神異常
- アレルギー疾患
- 肥満

等の疾患との関連を解析

子どもの健康に与える環境要因の影響を解明

- **化学物質分析の加速化**により、早期に成果公表が可能。
- 疾患の予防法・診断法や新薬の開発等に資する基礎データを提供し、健康産業における我が国の競争力拡大に貢献。
- 安全・安心な子育て環境の実現を支援。

